

NO7

「月刊！スポ協ナビ」8月22日(木)

～10月16日(水)開催の「令和六年 秋巡業 大相撲豊橋場所」について～

出演者 豊橋相撲協会 理事長 杉浦國男

豊橋市スポーツ協会 金田英樹

FMとよはし いいだまき



(いいだ)

はーい、始まりました。月刊！スポ協ナビ。毎月第4週目のこの時間にお届けしています。10月10日が体育の日だった時代を経て、毎年10月の第二

月曜日に変わり、そして名前も体育の日からスポーツの日に。それに伴って、2020年豊橋市体育協会も豊橋市スポーツ協会となりました。今、豊橋市でどんなスポーツの大会が開催されているのか、どんなスポーツが熱いのか、そんな話題を通してスポーツの魅力をお伝えしていくコーナーです。さて今日も、豊橋市スポーツ協会からは金田さん、そしてスペシャルゲストとして豊橋相撲協会の杉浦理事長にお越し頂いて、色々とお話を伺っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

(杉浦、金田)

よろしくお願ひいたします。

(いいだ)

本当に暑いですね。どうですか。スポーツ協会の事務所のある岩田運動公園はスポーツされてる方は多いですか？

(金田)

暑さに負けずにやってる方多いですね。特にテニスは変わらずたくさんの方に使って頂いてますね。

(いいだ)

お盆でお休みだったから、余計に皆さんご利用されるっていうのもあったかも。そろそろ秋になってほしいですが、秋といえば今日はね、杉浦理事長にもお越し頂いて、このお話もしていかなければという感じでしょうかね。杉浦理事長といえば、一期家一笑さんいちごやいちえの、今は会長さんですか？

(杉浦)

名前は専務になります。

(いいだ)

地元密着で、今の若社長さんにも、色々と私もお世話になったりしておりますけれども、まあ、美味しいものも多くて、ユニークな取り組みをしていただいてますが、周りでも利用されてる方が多いですが。

(杉浦)

私は店の方は少しお手伝いしているだけですが、地元の方を中心に、多くの方に来店いただけて、ありがとうございます。

(いいだ)

お仕事のかたわら、豊橋相撲協会の理事長もされているということで。杉浦さんはお相撲に関しては、とても、お詳しいといいますか。ご自身も小さい頃からも、お好きでいらして、そこから好きが講じて、今このこういった活動にも、繋がっているっていうのがあるんですね。

(杉浦)

そうですね。簡単に言うと、趣味の延長で繋がってるっていう感じで、自分としては、自分ながらいい趣味を持ったなあって思ってます。

(金田)

ちょっと転遙してらっしゃいますね、アマチュア相撲の中では、すごい方なんですよ。全国の大会にも出たりしてるので、ちょっと謙遜されてるなと思いますけど。

(いいだ)

本当に相撲が好きなんだなっていうのが伝わってきますし、豊橋の相撲っていうものを長年にわたって、ご覧になってきたお立場からしてどうですか。この

今の相撲人気っていうのは。

(杉浦)

豊橋の相撲というのは、歴史を深めていくと、戦前に相撲講っていうのがありますて、要は相撲の好きな人が集まって、豊橋の精文館さんの当時の社長さんである木和田為作さんが中心になって相撲講というのを作られていろんな庭相撲とかお祭りとかで、昔は相撲と野球しかなかったもんで、相撲の位置付けてっていうのは、非常に大きかったんですね。それで、そういった有志の方がいろいろお世話して、相撲を支えたっていう、その後先々代の会長さんである西島さんが引き継いでいただいて、今に繋がってるというそういう感じですね。

(いいだ)

そうなんですね。本当に長い歴史がね、まあ国技ですからね。何と言っても。そんな相撲も 一時期はね、ちょっと下火になったというか、そういう時期もあったと思いますけれども、その頃も、ずっと杉浦理事長は支えていらっしゃって。

(杉浦)

まあ、先ほど言ったように、趣味だったもんですから、携われたことがありがたいと思ってます。外国の方から見ると、日本の文化の一旦を担ってるっていう捉え方ですよね。今外国の方にも一応日本に来た時には、大相撲を見て帰るというような流れが、今現実にありますね。

(いいだ)

はい、コロナも落ち着いて、だいぶ海外のお客様も増えていて、今日この頃でありますけれども。今回のこの巡業も、結構外国人の方もいらっしゃるんです

かね。そんな令和 6 年秋巡業大相撲豊橋場所、いよいよ 10 月に開催ということですが、これはどんな感じで催されるんですか？

(杉浦)

豊橋で開催されるのは 8 年振りですね。先ほどちょっとお話をさせてもらったんですけど、相撲人気が高いもんですから。どこの都市も来てくれてきてくれっていうことで、順番待ちです。そのくらい人気があるっていうことで、豊橋に来てくれるのをやっとかめで、これを機に多くの方に見ていただきたいなって思ってます。

(いいだ)

えー、じゃあ豊橋にも来てって言って、手を挙げてから、だいぶ待たれた感じ。

(杉浦)

多分そうじゃないかなと思ってますね。

(いいだ)

いよいよ 10 月開催ということなので、皆さん是非お越しいただきたいと思うんですが、当日っていうのは、どんなスケジュールが組まれてるんですか。

(杉浦)

巡業っていうのは、名古屋場所とか東京場所とは、ちょっと違って、相撲文化全体を巡業で、地元の方に見ていただくっていう協会の目的があります。巡業では、取り組みだけではなく、相撲甚句とか太鼓の打ち方とか髪結いとか、いろんなイベントが組み合わさって、成り立ってるっていうことですね。本場所とはまた違った楽しみ方があるっていうことじゃないかなと思っとります

(いいだ)

そうなんですね。今年も平日 10 月 16 日の水曜日に行われるんですけども、午前 9 時から色々なスケジュールが組まれているということで、一日のスケジュール、ちょっとご紹介していただいてもいいですか？

（杉浦）

まず午前中、稽古から始まって、先ほど言った髪結いとか、初っ切り、相撲甚句、太鼓等を取り行って、大体 1 時から幕内の土俵入り、横綱の土俵入り、その後が幕内の取り組み、それから、3 時頃が打ち出しつつ、終了の時間を迎える。これがだいたい地方で行われる巡業の流れですね。

（いいだ）

そうなんですね。もう好きな方は、こちら辺はご存知かと思いますけども。相撲あまり知らないよっていう方にもね、今回是非見に来ていただいて、こういうもんなんだよっていうのを、肌で触れて欲しいですよね。

（杉浦）

そうですね。名古屋っていうと、距離的には、若い人には短い距離ですけども、年配の方には、ちょっと遠いなっていう感じがあります。豊橋の総合体育館はすぐですからね。ぜひ多くの方に足を運んで見に行ってもらいたいなと思っております。

（いいだ）

せっかく豊橋で開催されますので、なかなかチャンスがないお父さん、お母さんと一緒に楽しんで頂いて、大きなお相撲さんがぶつかり合うところを、楽しんで欲しいなと思うんですが、当日どんな力士の皆さんが出場されるんですか？

(杉浦)

本場所で活躍されている力士の皆さんほとんどが出席の予定です。照ノ富士始め話題の大の里とか豪華見覧という言葉が正しいか分かりませんが、力士のほとんどが見れるっていうことで、普段はテレビでしか見えない相撲を間近に距離感短く見れるっていうことで、本場所とはまた違った迫力を楽しんでいただけるんじゃないかなと思っております。

(いいだ)

どうですか？注目株と言いますか理事長のお勧めどころは。

(杉浦)

やはり若手の力士が、たくさん出てきたということですね。見所っていうのは、本当に、たくさんあるんじゃないかなっていうふうに思っておりまして、小型の力士ですね。例えば、翔猿とか翠富士とか小型といわれる力士の相撲っぷりも非常に楽しいですね。よく西島さんが言っていたのは、力士と会社の大きさは一緒だぞっていう話をされとったんですけども。小さいものは、全力で知恵を出して技も込めて出さないと、大きな力士には勝てんと。そこが魅力だぞっていうことを言ってみえたんですけども、そういう見方も非常に面白い見方だなって思ってるんですよね。

(いいだ)

いやでもね、本当に私たち世代だと舞の海がやっぱり、そういう感じだったなーってすごい思うんですけど。

(杉浦)

それが相撲の面白い所であり、醍醐味と言われる言葉に集約されるんじゃない

かなと思います。

(いいだ)

先ほどから地方巡業の魅力についてお話しくださってますけれども、杉浦理事長的にこういう所に注目して欲しいよっていうのはありますか？

(杉浦)

予定ですけども、豊橋出身の金沢君っていう子が幕下にあります。金沢君は南陽中学出身で豊橋中央高校を卒業して、大相撲の元琴歐州の鳴門部屋に入門し、案外順調に出世して幕下まで来たということですね。それで幕下で先場所見事4勝3敗。まさか、勝ち越しとは正直言って予想してなかったんですけど。解説の方も将来有望な若手力士の1人ですねっていう言葉をいただいたもんですから、非常に楽しみにしております。相撲の言葉で中央の横綱よりも、田舎の三段目の方が人気があるって言葉がありますけど。まさに金沢君は、それにぴったりなんですね。巡業も豊橋で開催されるというのはなかなかないっていうことで、まさにそういう意味では、地元の中で、大いに声援を送っていただきたいなと思ってます。

(いいだ)

そうですね。金沢君にとっては、ホームですから。そのホームの皆さんのがんばりを力に頑張って欲しいですね。本当に。はい、ありがとうございます。そんな豊橋巡業のチケットなんですけれども、どういう風に購入すればいいですか？

(杉浦)

はい、大相撲豊橋場所のホームページっていうのがあります、そちらをご覧

になっていただいて、席とか金額を確認していただくといいと思います。今、テレビのコマーシャルでも、豊橋場所っていうコマーシャル流れております。そちらもご覧になっていたら、詳しい購入の仕方がわかるんじゃないかなと思っております。

(いいだ)

はい、わかりました。皆さんCMもちょっと気にして頂いて。各プレイガイドにてご購入をお願いたします。お土産やお弁当が付いてるっていうのもあるんですね。

(杉浦)

そうですね。お土産っていうのは、本場所では、なかなか買えないっていうのが、現実ですから、地方巡業で購入していただくといいじゃないかなって思います。

(いいだ)

さて、毎年豊橋相撲協会はいろんな大会主催されていると思うんですけども。その大会についても、未来のお相撲力士の皆さんにとってもね。あの色々と情報を教えていただきたいなと思うんですが。

(杉浦)

すぐですけども、9月1日9時から豊橋武道館で西島杯相撲大会っていうのがあります。33回目になりますけども、この西島杯っていうのは、先々代の西島正雄さんが相撲を通じて、子供を育ててもらいたいっていう意思の下にまず、基本は礼に始まり、礼に終わると、相撲の勝ち負けの前に礼に始まり礼に終わるというのをちゃんと教えてもらいたいっていうことで、相撲協会でこの

大会を作り上げてきました。豊橋市出身の武雄山っていう山分親方、豊橋市のふるさと大使の一人でありますけども、この山分親方も顔を出していただくということで、そこに出場する選手が、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県を中心にお大阪とか。東京近郊からも全国大会に何回も出でるような選手が集結します。それで非常にレベルの高い大会で、ここでいい成績をとった子は高校、大学あるいは実業団にもたくさん行っています。なので、ぜひまたこちらの方にもお見に来ていただくと子どもと言えども、真剣勝負の白熱の相撲が見れるんじゃないかなって思っております。

(いいだ)

そうなんですね。ほんとに未来の横綱がいるかもしれないっていう大会ですね。はい、皆さん是非注目をしていただきたいと思います。9月1日豊橋武道館にて行われます。その他にはあるんですか？

(杉浦)

市民相撲選手権っていうのも、これはあの小中学生を対象に行われる相撲大会、7月にはみなとフェスティバルの下、これは夏の相撲のお祭りみたいな大会で、飛び込みで誰でも取れますよ、もちろん男女関係なく取れますよということで、毎年商工会議所からメロンもいっぱいいただいて、それこそ夏祭りの気分で取れる大会です。

(いいだ)

今年もやってましたよね。私も見てました。すごいかわいかった。

(杉浦)

こども未来館での毎年2月に、ここにこ杯相撲大会があり、これはふるさと大

使の山分親方の記念のイベントで、毎年行っています。それで今年は初めて相撲のいろんな用語、四股とかすり足とかぶつかりとか、そういう相撲の言葉を小学生を中心に書道で書いていただいて、あるいは、絵も書いていただいたり、相撲に関する作文を書いていただいたりで、150 作品ぐらいをここにこ相撲と同時に展覧会を開催することができました。

(いいだ)

毎年開催されていますが、コロナ渦で相撲の取り組みができなくなってしまったこともあって、クイズ大会って場所もあって、私も参加させてもらいましたが。子供たちも相撲を取りたいって子がたくさんいるんだなって。

(杉浦)

相撲協会の普段の活動目的っていうのは、子供さんに、相撲を取っていただきたいっていうことで、とにかく土俵の上で相手と 1 対 1 で目いっぱい戦ってもらうという経験をしてもらいたいっていうことで、まさに先ほど言った港まつりとか、ここにこ相撲大会っていうのはまさにぴったりの大会だと思ってます。

(いいだ)

うん、そうですね。これからもずっと長く続していくといいなと思いますけれども。そんな相撲協会なんですけれども、これからどんな事業に力を入れて行きたいと？

(杉浦)

みなさん、ご承知のように 4 年後に新しいアリーナができます。同時に立派な相撲場も建てる計画で進んでおります。新しい相撲場は、愛知県で言うと、

名古屋を中心、東三河でいうと、豊橋の相撲場が相撲の聖地になりうるじゃないかというふうに思ってます。いろんなアマチュアの相撲大会を今後誘致していくと、大きな大会も含めて誘致していくっていうことです。実は自分は豊橋相撲甚句っていう会に所属しております、甚句っていう相撲文化の発信場所としても、将来は、相撲場を利用できたらなっていう風に思っています。豊橋は、全国にもまれな子育てのまち、子育てにふさわしいっていう人気の市でもあります。そのあと押しをするっていうことを含めて、6歳ぐらいまでの子どもですね。それこそ赤ちゃんから子供さんまで元気に育ってもらいたいっていう願いを込めて、この土俵の上で、横綱の綱をしめながら、神主さんの神事の一つとして、相撲を通じて子育ての応援しておりますよっていうメッセージを送れるようなお祭りを、ぜひここを発信元にしていきたいなっていう風に思っています。

(いいだ)

そうなんですね。それも楽しみですね。とりあえずはこの秋巡業を皆さんに見に来ていただいて、相撲の熱気だとか臨場感を色々と感じていただきつつ、未来の横綱も育てるべく、杉浦理事長にはまだまだ頑張ってもらわないといけませんね。はい、ありがとうございます。さあ、金田さん。時間が無くなってしまったが、スポーツ協会の来月のイベントのほうを簡単にご紹介して頂けますでしょうか。

(金田)

はい、紹介させていただきます。9月14日に、なでしこリーグという女子のサッカーなんですけれども、日本女子サッカーのアマチュアのトップリーグな

んですが、ラブリッジ名古屋の公式戦を岩田市民球技場で行います。1時キックオフなんですが、試合をするだけではなくて、試合前のアトラクションとして、ガールズサッカークリニックと食育教室も計画しており、小学1年生から中学3年生の女子50名ほどの参加者募集を行っているところです。ラブリッジ名古屋のホームページから入っていただいて、参加していただければと思います。それからその翌日なんですが、9月15日、スポーツ協会の主催事業なんですが、プロフットサルチームの名古屋オーシャンズというチーム、聞いたことあるかなと思うんですが、フットサルのプロのなかでは、もう全国のトップですね。すごいチームなんですが、その選手、コーチ30人ぐらいで来ていただいて、小学校5年生を対象にした指導交流会を開催する予定になっています。ただ一般募集ではなくて、豊橋サッカー協会の所属チームの子どもたちを対象にやるということなんですが。スタンドのほうを解放しますので、保護者の方はもちろんどなたでも来ていただいて、プロの技を間近で見ていただけますので、ぜひこちらもご参加いただきたいと思います。3つ目ですが、その翌日9月16日なんですが、テニスの日のイベントインとよはしを開催します。岩田市民庭球場でエンジョイダブルス大会からジュニアテニス教室ということで、今現在申し込みを受付しております。豊橋市スポーツ協会のホームページから参加の申し込みの方をお願いしたいと思います。続いて、かねてからここでも紹介させていただいてます第42回豊橋みなとシティマラソンなんですが、参加者募集を8月8日までの応募締め切りだったんですが、まだ定員に余裕がありまして、募集期間を8月31日まで延長をしています。現在2700人弱の応募ということで定員は3300人ですので、まだ余裕があ

りますので、参加してみたいという方は、11月ですので、だいぶ気候も良くなってくると思いますので。今の気候だと結構大変なんですが、是非参加の方をお願いしたいと思います。

(いいだ)

また、スポーツ祭やスポーツ教室も行っておりますので、スポーツ協会のHPからご確認ください。最後になりますけれど、杉浦理事長からラジオを聞いている皆さんに一言ありますでしょうか？

(杉浦)

今週の土曜日の1時から、一期家一笑の店頭で先着10名様に自分の書いた相撲の本と番付表を差し上げます。その席上で相撲の楽しいお話とか、番付の見方とかお話させていただきますので、どうぞ奮ってご参加いただきたいなと思っております。

(いいだ)

ありがとうございます。8月24日、今週の土曜日です。午後1時から一期家一笑さんに集まってください。ありがとうございます。さあ、金田さん最後に一言お願いします。

(金田)

はい、パリオリンピックですね。7月26日開会式ということで。本当に盛り上がったと思います。日本選手も本当に頑張って、海外開催で最高の成績を収めることができたということで、非常に嬉しかったですね。テレビで夜遅くから明け方の放送なので、見るのは大変だったんですが、この2週間余りテレビを見るのが楽しみで過ごしました。世界最高のプレーを見ると選手の皆さん

並々ならぬ努力というものを、勝っても負けても肌で感じることができます。スポーツの持ついろんな意義を改めて感じることができたなというのが、今回のパリオリンピックの感想です。続いてパラリンピックいよいよハ木選手が登場しますので。卓球では是非メダルをもってきて欲しいという事で、みんなで応援したいですね。

(いいだ)

はい、ありがとうございました。月刊！スポ協ナビ、今日はスポーツ協会から金田さん、豊橋相撲協会から杉浦理事長にお越しいただいてお話を伺いました。どうもありがとうございました。

(杉浦、金田)

ありがとうございました。